

みずほCustomer Desk Report 2017/06/22 号(As of 2017/06/21)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	111.40 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.34	1.1137	124.01	0.9747	1.2631	0.7575
SYD-NY High	111.74	1.1169	124.46	0.9753	1.2710	0.7586
SYD-NY Low	111.07	1.1128	123.67	0.9724	1.2589	0.7543
NY 5:00 PM	111.40	1.1168	124.39	0.9725	1.2671	0.7552
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.875/8.295		△25RR	0.773	Yen Call Over	

NY DOW	21,410.03	▲ 57.11	債券市場	日本2年債	-0.0970	1.4bp
NASDAQ	6,233.95	45.92		日本10年債	0.0620	0.5bp
S&P	2,435.61	▲ 1.42		米国2年債	1.3481	0.4bp
日経平均	20,138.79	▲ 91.62		米国5年債	1.7731	1.0bp
TOPIX	1,611.56	▲ 5.69		米国10年債	2.1634	0.7bp
シカゴ日経先物	20,135.00	▲ 70.00		独10年債	0.2650	0.3bp
ロンドンFT	7,447.79	▲ 24.92		英10年債	1.0320	3.7bp
DAX	12,774.26	▲ 40.53		豪10年債	2.3920	▲ 2.6bp
ハンセン指数	25,694.58	▲ 148.46		USD/CNH	6.8312	0.0075
上海総合	3,156.21	16.20		ドルインデックス	97.56	▲ 0.20
USDJPY 3M Vol	8.45	0.49%	商品市況	CRB指数	167.424	▲ 2.23
USDJPY 6M Vol	8.80	0.27%		NY金	1,245.80	2.30
EURJPY 3M Vol	8.23	0.34%		WTI	42.53	▲ 0.98
EURJPY 6M Vol	8.97	0.17%		Dubai Spot	44.39	▲ 1.18

東京	東京時間のドル円は111.34レベルでオープン。日経平均株価が前日比マイナスで寄り付いたこと等からドル円も下押しされる局面もあったが、仲値にかけてはドル買い優勢の流れとなり111.42まで上昇。しかし、上昇は続かずじり安推移となると一時111.19まで下落。その後は日経平均株価が下落幅を拡大する動きとなったこと等からドル円は上値の重い推移が継続し、結局111.25レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は強含も展開。111.25レベルでオープン後、英利上げ期待からポンド円が上昇したことや英国債の動きにつられて米金利が上昇したことなど背景に111.42まで上昇。111.40レベルにてニューヨークへ渡った。英ポンドは上昇する展開。1.2620レベルでオープン後、前日のカーニー英中銀総裁の早期利上げの可能性を否定した発言に前半は軟調地合いが継続。しかし、年後半の利上げを支持する公算とのハルデン英中銀理事のコメントを受け、英利上げ観測が再び強まると1.2709まで上昇。1.2690レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 西海)
ニューヨーク	NY時間のドル円は111.40レベルでオープン。ハルデン英中銀理事の年後半の利上げ支持発言を受けて、英国債利回りが急騰する動きに米金利も上昇したことなどから、ドル円は一時高値となる111.74まで上昇。しかし、前日高値(111.78)に到達することなく、ロンドンフィクシングに向けたドル売り観測も相俟って111.41まで反落。その後、一旦は111.62まで戻したものの、根強い原油供給過剰懸念を背景にWTI原油が約10ヶ月ぶりの安値まで下落する動きを受けて米株が下落、米金利も序盤の上げ幅を縮小する展開となったことから、ドル円は111.24まで続落。引けにかけて原油が下げ止まったことから米株や米金利も下げ止まり、ドル円は小幅に戻して111.40レベルでNYクロスした。一方、ユーロドルは1.1142レベルでオープン後、米金利上昇を背景に1.1130まで下落したが、この水準ではオプション絡みの買いにサポートされ反発。その後、徐々にポンドが下落する動きにユーロポンドのショートカバーが強まるとユーロドルも1.1169まで反発。結局、1.1168レベルでNYクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 伊藤・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月21日	8:50	日銀議事要旨(4/26-27開催分)	-	-
	15:36	黒田日銀総裁 講演	-	-
	20:00	MBA住宅ローン申請指数	0.6%	-
	23:00	中古住宅販売件数	5月 5.62M	5.55M

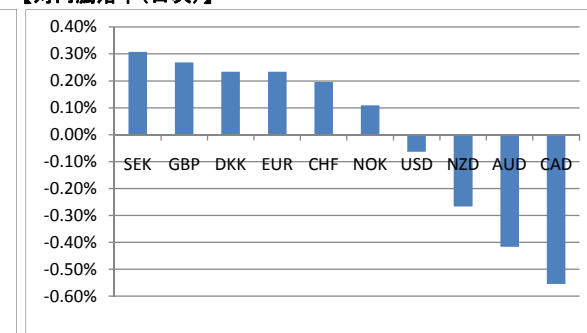
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月22日	8:50	対内・対外証券投資	-	-
	21:30	新規失業保険申請件数	240K	237K
	23:00	パウエルFRB理事 講演	-	-
	23:00	消費者信頼感	-3.0	-3.3

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-112.00	1.1100-1.1250	123.00-125.00

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は上下に振られる展開。欧州時間は英ポンド円をはじめとしたクロス円の売り主導でドル円も上値重く推移。米国時間に入り発表された週間原油在庫統計にて原油及びガソリンの在庫が市場予想以上の減少を背景とした原油価格上昇、米金利上昇に伴い、ドル円も反発する場面も見られたが、原油価格がその後反落する展開となると米金利の反落と共にドル円も再び上値が重くなる展開に。本日のドル円相場も、前日米国時間に原油安、株安の展開となる中、クロス円主導での上値の重い展開になるかと思われます。